

5. 「グローバル理工人育成コース」について

1. コース概要

本コースは、本学の学士課程・修士課程において「国際基礎力」，「国際実践力」，「国際協働力」を段階的に発展させる国際性涵養に特化した教育カリキュラムです。本コースでは専門性を基礎としたアイデンティティー・知識・経験・技術力を基軸とし、多様性を理解し、倫理観を持って、グローバル社会の未知な課題に対応できる「科学・技術の力で世界に貢献する人材」を育成することを目的としています。

本コースは、以下の通り、3つの段階的なコースで構成されています。学士課程は、下記コースの初級および中級を対象とします。初級は中級の準備段階となります。

- ☐ グローバル理工人育成コース初級 (Basic)
- ☐ グローバル理工人育成コース中級 (Intermediate)
- ☐ グローバル理工人育成コース上級 (Advanced)

グローバル理工人育成コース中級では、国際意識、英語力・コミュニケーション能力、異文化理解力・チームワーク力、課題発見・解決力、実践的能力の育成を図ります。また「国際経験により養われるべき素養」として、視野の拡大・多様性への理解と協働・外国語によるコミュニケーション力の向上の育成を図ります。

グローバル理工人育成コースは、本学が示す「国際経験」の育成を前提として実施され、中級を修了した時点で、本学において提示している「国際経験により養われるべき素養」を満たしたものと認められます。

2. グローバル理工人育成コース科目一覧

以下の修了要件表より確認してください。

URL: <http://www.ghrd.titech.ac.jp/#require>

3. グローバル理工人育成コース修了要件

グローバル理工人育成コースで指定された科目を次の通り修得し、次の要件を満たした場合、それぞれのコースを修了した者を認定します。

3-1. グローバル理工人育成コース初級

修了要件表に示された科目から合計9単位以上修得すること。また、英語能力の証明として次のいずれかを取得すること； TOEFL iBT72点以上、ITP533点以上、TOEIC680点以上。

3-2. グローバル理工人育成コース中級

修了要件表に示された科目から合計15単位以上修得すること（初級修了要件である9単位を含む）。また、英語能力の証明として次のいずれかを取得すること； TOEFL iBT80点以上、TOEFL ITP550点以上、TOEIC750点以上、IELTS6.0以上、英検準1級。

グローバル理工人育成コースについて不明な点は、グローバル人材育成推進支援室あてにお問い合わせください。

e-mail: ghrd.info@jim.titech.ac.jp